

ふくたんアートニュース 2010年秋暑号

No.31
2010年 8月19日
富山福祉短期大学 幼児教育学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
幼児教育学科
造形研究室 (村田 透)
E-mail: tmurata@te.urayama.ac.jp

『ぼく・わたしの好きな場所づくり』 (射水市立 小杉西部保育園 年長児の子どもたちと)



お知らせ

第14回 学園祭のお知らせ

9月18日(土) 12:00~17:30

19日(日) 10:00~16:30

学園祭にて今回の子どもたちの作品と活動写真を4号館1階・2階に展示します。当日は、親子体験教室や模擬店、大抽選会などのイベントも多数あります。

お誘いあわせの上、是非おこしく下さい。

『ぼく・わたしの好きな場所づくり』を行ないました

日時：平成 22年8月12日(木) 10:00 ~ 11:30

場所：射水市立 小杉西部保育園 遊戯室 対象者：年長児の子どもたち(26名)

スタッフ：教員1名、学生8名(児童福祉専攻2年 授業「総合演習(造形)」にて)

この活動は、富山福祉短期大学 社会福祉学科 児童福祉専攻2年の「総合演習(造形)」を選択した学生(8名)が授業の一環として自ら企画・準備したものです。

活動のねらいは、「活動テーマを手がかりに、子どもたち一人ひとりが自らの経験を思い起こし、イメージを膨らませて、おもいのままに自分なりの表現を楽しむ」です。

今年度も、射水市立小杉西部保育園のご協力をいただき実施することができました。

今回の活動は、板ダンボール(30cm四方)の上に、ぼく・わたしの好きな場所をつくる活動です。活動のはじめに、子どもたちは、自分の好きな場所を発表しました。「ディズニーランド」「山や海」「公園」など様々な場所がでてきました。子どもたちは、どの様にして、自分の好きな場所をつくったのでしょうか?

実際につくりはじめる際、子どもたちは、ボンドを使ってダンボールチップと色紙で「自分の家」をつくりました。四角やハート型の窓、黄や桃色の三角屋根がついた家をつくり、板ダンボールの上にボンドで貼り付けました。その後、学生スタッフが準備したカラースポンジ、ビーズ、貝がら、砂利、カラーモール、綿、ツマヨウジなどの様々な素材を自ら選び、思いのままに使用して、「自分の好きな場所」をつくりました。子どもたちは、ボンドやハサミやクレヨンを使って素材を加工し、「庭」「植物」「建物」「道路」「車」「虹」「海や山」など様々なものをつくりだしました。

学生スタッフは、子どもたちの発想の柔軟さや道具・素材を使う巧みさを目の当たりにすることができ、貴重な学びの場となりました。

